

次世代の精鋭 甲田中、安芸高田が頂点に



【男子】2回戦 ○24-8 塩江スポ少▽準々決勝 ○19-12 愛媛ジュニアズ▽準決勝 ○19 (11-4、8-7) 11三重U-12
▽決勝 ○16(8-8、8-5) 13明石ジュニア
【女子】2回戦 ○11-2 新居浜ジュニア▽準々決勝 ○9-6 塩江スポ少▽準決勝 ○18 (11-6、7-3) 9倉敷ジュニア
▽決勝 ●8 (3-8、5-5) 13三重U-12

女子は初の準優勝

香川銀行杯近県小学生大会

2連覇 男子輝いた



香川銀行杯近県小学生大会は3月13日、香川総合体育館などで開かれ、安芸高田H.Cの男子が2連覇、女子が初めて準優勝に輝いた。

メイプルJrも負けじ準V

近県中学校強化大会

◆メイプルJr◆
増野 玲音 (戸坂1)
松村 篤 (通津2)
◎河野想大 (戸坂2)
井手虎太郎 (古田2)
林原 空翔 (白岳1)
山下 侖輝 (井口1)
風呂内海渡 (片山1)
小澤 誠介 (向原1)
荒瀬 廉 (戸坂1)
中村 権一 (岩国2)

▽予選リーグA組
○21-12 藤岡南 (愛知)
○18- 2 桜 町 (香川)
○16-10 RSC (大阪)
○22-10 城 東 (徳島)
*順位 ①4勝

▽準決勝リーグ
○12- 9 香 東 (香川)
▽14-14 塩 江 (香川)
*順位 ①1勝1敗 (得失点差による)
▽決勝 ●7-16 香川一

近県中学校強化大会が3月5、6日に香川総合体育館などで開かれた。メイプルレズジュニアは決勝で地元の香川一に敗れたが、準優勝と健



甲田中男子、輝く金字塔を樹立。春中ぐいぐい突進の連続ミラクルだ

男子は7人の絆で連覇を達成した。初戦から圧倒的な強さで決勝に進出。明石ジュニアとの対決は前半こそイーブンだったが、後半3点差をつけるしたたかさ。女子も順調に勝ち上がって決勝に進出したが、前半に大差がつき力尽きた。

◆安芸高田メンバー◆
・男子
三橋 昊生 (甲立4)
今岡 慶太 (甲立4)
姉ヶ山 明 (小田東4)
大田 一輝 (小田東4)
首藤 颯汰 (甲立6)
中野 駿介 (小田東6)
◎姉ヶ山怜 (小田東6)

・女子
山本 結莉 (甲立3)
◎重本悠宇 (小田東6)
小先 芹奈 (小田東5)
田中 志織 (小田東5)
折端 亜美 (小田東5)
山田 蓮珠 (甲立5)
丸井 ゆめ (小田東5)
前川奈々美 (小田東4)

★第4回YMF Gやまぎんカップ山口県中学校大会 (2月13、14日・刈苅パレッツ周南総合SC)
甲績▽予選リーグ ○25 (16-11、9-9) 20岐陽、○31 (14-8、17-12) 20平田、順位①2勝▽決勝リーグ ○26 (11-5、15-12) 17総社西、●23 (12-12、11-12) 24香川一、順位②1勝1敗

《春全国中学生選手権 成績》=県関係分
【男子】=甲田中
▽2回戦
○30 (13- 7、17-11) 18大住中 (京都)
▽3回戦
○32 (18-12、14-17) 29安居中 (福井)
▽準々決勝
○38 (18-17、20-20) 37水見南中 (富山)
▽準決勝
○36 (11-15、15-11 5-1、5-2) 29滝ノ水中 (愛知)
▽決勝
○29 (14-13、15-15) 28戸塚西中 (埼玉)
【女子】=メイプルジュニア
●6 (1 -18、5 -15) 33松橋中 (熊本)

勝った 初優勝

春の全国中学生選手権は3月26日から4日間、富山県氷見市ふれあいセンターなどで開かれた。甲田中は準々決勝から1点差、逆転、逃げ切りと気迫のこもった戦いを続け、初の偉業を達成し「ハンドボールの町・安芸高田」を全国にアピールした。これで県勢の全国制覇は103度目となった。

春の全国中学生選手権

◆甲田中◆
谷本 翔希②
◎姉ヶ山 京②
住吉 連②
稲垣 真宏②
小先 勇輝①
前川 大樹①
首藤 岳飛①
浅井 天汰②
大田 義也①
原田 晋平①
大立 浩史②
笹村 拓斗①
◎主将 ○数字は学年

県勢、全国V103度目

3人がベストセブン 試合後の表彰で初優勝の甲田中からベストセブンに姉ヶ山京、住吉蓮、小先勇輝の3人が選ばれた。

女子 亀山 収穫

◆亀山中◆
山根 音乃2
佐藤 耀2
岡田 夢夏1
渡部 琴美1
磯川さくら2
日高史由里1
岡村 優衣1

中国中学生選抜交流大会

3月26、27日に刈苅パレッツ周南総合SCであり、予選リーグ1位の男子メイプルJrは1位リーグに進み1勝1敗で2位。女子亀山中は予選リーグ3位となり、3位リーグでも連敗、9位だった。

メイプル2位

《メイプル男子》予選リーグB組 ○38 (19- 9、19-12) 21通津中、○26 (10- 5、16- 7) 12平田中※順位 ①2勝▽1位リーグ ○20 (10-14、10- 5) 19岩国中、●18 (12-15、6 -14) 29GUSTAV山口※順位 ②1勝1敗
《亀山中》予選リーグD組 ●8 (3 -13、5 -16) 29岐陽中、●12 (4 - 7、8 - 8) 15HC江津※順位 ③2敗▽3位リーグ ●12 (7 -11、5 -14) 25倉敷東中、●14 (5 - 8、9 -10) 18通津中※順位 ③2敗

◆メイプルジュニア◆
山崎 美優② 向原 上
◎倉岡愛実② 己斐上
伊藤 優香② 己斐上
新矢 愛香② 翠 町
池元 千紘② 向原 原
長崎 楓② 己斐 斐
井手元美咲① 天 応
小田 彩香① 通 津
小玉 幸采② 己斐上
◎主将 ○数字は学年

メイプル 滑り込んで4強

湧永は2季連続PO逃す

日本リーグ

■日本リーグ男子レギュラーシーズン■ 全日程終了

	試	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
①大崎電気	16	14	1	1	29	502	369	133
②トヨタ車体	16	12	1	3	25	455	385	70
③トヨタ自動車	16	11	0	5	22	402	367	35
④大同特殊鋼	16	9	1	6	19	426	394	32
⑤湧永製薬	16	8	1	7	17	412	399	13
⑥琉球	16	7	0	9	14	442	450	-8
⑦豊田合成	16	5	0	11	10	429	467	-38
⑧トヨタ紡織	16	4	0	12	8	367	440	-73
⑨北陸電力	16	0	0	16	0	333	497	-164

■日本リーグ女子レギュラーシーズン■ 全日程終了

	試	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
①北国銀行	12	12	0	0	24	341	194	147
②オムロン	12	10	0	2	20	275	208	67
③ソニー	12	5	1	6	11	233	216	17
④メイプル	12	5	0	7	10	235	234	1
⑤飛騨高山	12	4	2	6	10	181	230	-49
⑥三重	12	4	1	7	9	204	233	-29
⑦HC名古屋	12	0	0	12	0	187	341	-154

大崎が5年ぶり、北國は2連覇で4冠

男子では湧永製薬が故障者が相次ぎレギュラーシーズン5位、前回に続きまたもプレーオフ進出を逃した。

優勝は男子は大崎電気が5年ぶり3度目、女子は北国銀行が2連覇(3度目)を飾り、07年のオムロンに8年ぶり4冠達成。

日本リーグは3月26、27日のプレーオフで40回目のシーズンを終えた。「奇跡の逆転」で4位に食い込み、プレーオフに臨んだメイプルレックスだったが、連覇を狙う北国銀行に大差で屈し、4位に終わった。

志水初のベストセブン

レギュラーシーズンが終わり各タイトル受賞者が決まり、男子では湧永製薬の守護神・志水孝行が初のベストセブンに輝いた。また、チームとしてはフェアプレー賞を受賞した。メイプルレックスは第34回以来6シーズンぶりに受賞者がなかった。

レフェリー部門では池淵智一さんとペアを組む檜崎浩さん(広経大職)が第34回リーグから6シーズン続いていた最優秀賞は逃したが、優秀賞を受けた。

湧永製薬で8年間プレーした唯一地元出身の坂本伸博さんが祇園北高保健体育教師として新たな人生のスタートを切った。選手としてだけでなく3年間はマネジャーとして裏方の仕事もこなした。「インターハイ出場を目指したい」と指導者としても意欲いっぱい。

湧永・坂本 高校教員に

■湧永製薬 戦いの跡■

▽28	(13-16、15-12)	28	大崎電気
●26	(14-13、12-18)	31	大同特殊鋼
●22	(9-16、13-13)	29	トヨタ自動車
○32	(18-11、14-14)	25	豊田合成
○31	(16-11、15-10)	21	トヨタ紡織
○34	(15-10、19-8)	18	北陸電力
●26	(13-14、13-18)	32	トヨタ車体
○24	(12-12、12-9)	21	琉球
○31	(11-11、20-12)	23	北陸電力
●21	(12-14、9-14)	28	大崎電気
○22	(11-12、11-9)	21	大同特殊鋼
●18	(10-10、8-12)	22	トヨタ自動車
○27	(13-12、14-14)	26	豊田合成
○24	(13-8、11-14)	22	トヨタ紡織
●21	(11-10、10-14)	24	トヨタ車体
●25	(9-12、16-16)	28	琉球

■メイプルレックス 戦いの跡■

○32	(18-6、14-12)	18	HC名古屋
○20	(11-11、9-6)	17	三重
●14	(5-14、9-8)	22	オムロン
●17	(9-10、8-9)	19	飛騨高山
○39	(21-7、18-10)	17	HC名古屋
●11	(8-12、3-10)	22	ソニー
●14	(8-16、6-12)	28	北国銀行
○20	(11-7、9-6)	13	三重
●18	(7-12、11-8)	20	オムロン
●13	(7-17、6-15)	32	北国銀行
●16	(8-7、8-10)	17	ソニー
○21	(10-5、11-4)	9	飛騨高山
※プレーオフ準決勝			
●15	(10-16、5-14)	30	北国銀行

高校男子は呉工 小学生は呉ジュニア、メイプルが分け合う

第45回県室内総合選手権は3月12、13日、グリーンアリーナで開かれた。一般男女、高校男子、小学生合わせて31チームが参加、トーナメントやリーグ戦で覇を競った。

最多の9校で争われた高校男子は呉工、広、山陽の三つどもえとなったが、得失点差で呉工が1位となった。小学生は高学年男子が呉ジュニア、低学年混成はメイプルが勝った。

メイプル中学生OB健闘

一般男子3部にメイプルジュニア中学生OBが参加した。大学1年と高校3年9人で編成、その名も赤楓。1回戦、準決勝の2試合を制して決勝に臨んだが完敗。しかし「まさか決勝までとは」と驚きと称賛の声も…。

県室内総合選手権

《赤楓メンバー》

岡山	弘樹(法大)
楠	海渡(環太平洋大)
石井	峻太(安中市高)
田上	雅人(山陽高)
藤原	匠汰(桃山学院高)
福田	皓平(山陽高)
三須	大輝(山陽高)
高橋	志門(神戸国際高)
荒瀬	太樹(神戸国際高)

◆おりひめ成績◆

- 37(19-8、18-12) 20チュニアジア
 - 25(16-15、9-18) 33オランダ
 - 17(7-11、10-14) 25フランス
- ※順位 3位 1勝2敗 得点79 失点78
*松村の得点 11/17 ①4 ②3 ③4

五輪女子世界最終予選

松村、ランク5位の11得点

リオデジャネイロ五輪女子世界最終予選は3月18日からフランスであり、おりひめジャパンは最終戦でフランスと最後の1枠を競ったが、40年ぶりの出場に1勝届かなかった。

メイプルレックスの松村は3試合でランキング5位の11得点を挙げた。代表通算得点を24試合で104点とし大台に乗せた。

リオへ1勝届かず
おりひめ善戦も：
善戦も：
善戦も：

◆県室内総合選手権 成績◆

【一般男子1部】
▽1回戦
日新製鋼 25(12-6、13-10) 16HKC
広経大A 25(10-8、15-9) 17広島大
▽3位決定戦
HKC 21(9-12、12-5) 17広島大
▽決勝
日新製鋼 21(10-8、11-13) 21広経大A

【一般男子2部】
▽1回戦
広経大B 26(11-13、15-12) 25呉HCロッソ
海自江田島 29(14-9、15-15) 24広島HC
▽3位決定戦
広島HC 25(11-10、14-7) 17呉HCロッソ
▽決勝
海自江田島 27(14-11、13-14) 25広経大B

【一般男子3部】
▽1回戦
SHB 25(11-8、14-4) 9修道ク
赤楓 24(11-7、13-6) 13HC福山
▽準決勝
SHB 22(9-6、13-5) 9広工大
赤楓 24(11-10、13-10) 20修道大
▽決勝
SHB 25(12-1、13-5) 6赤楓

【一般女子】
▽リーグ戦
広経大 25(10-12、15-6) 18瀬戸内
広経大 43(22-4、21-4) 8安田女大
瀬戸内 18(8-5、10-4) 9安田女大
*順位 ①広経大2勝②瀬戸内1勝1敗③安田女大2敗

【高校男子】
※予選リーグA組
広 25(11-12、14-10) 22向原 原茂
向 原 26(16-9、10-8) 17賀茂
広 27(11-9、16-4) 13賀茂
*順位 ①広2勝②向原1勝1敗③賀茂2敗

※予選リーグB組
山陽 14(8-1、6-3) 4如水館
山陽 22(14-1、8-6) 7呉水館
呉 港 16(10-6、6-9) 15如水館
*順位 ①山陽2勝②呉港1勝1敗③如水館2敗

※予選リーグC組
呉工 15(9-6、6-6) 12西条農
呉工 27(18-3、9-5) 8廿日市
西条農 26(12-5、14-6) 11廿日市
*順位 ①呉工2勝②西条農1勝1敗③廿日市2敗

▽決勝1位リーグ
広 20(11-4、9-7) 11山陽
呉工 22(15-5、7-8) 13山陽
山陽 19(11-6、8-9) 15呉工
*順位 ①呉工1勝1敗②広1勝1敗③山陽1勝1敗(1-3位は得失点差による)

▽決勝2位リーグ
向原 28(15-9、13-2) 11呉水館
向原 22(12-4、10-9) 13西条農
呉 港 16(7-9、9-5) 14西条農
*順位 ①向原2勝②呉港1勝1敗③西条農2敗

▽決勝3位リーグ
賀茂 11(4-1、7-1) 2如水館
賀茂 22(8-5、14-7) 12廿日市
如水館 14(7-6、7-4) 10廿日市
*順位 ①賀茂2勝②如水館1勝1敗③廿日市2敗

【小学生】
▽高学年男子決勝
呉JrHC 11(0-6、4-0、7-3) 9メイプル
▽低学年混成リーグ戦
メイプル 9(2-4、7-4) 8呉JrHC
メイプル 18(9-0、9-1) 1サッポロ
呉JrHC 14(8-1、6-1) 2サッポロ
*順位 ①メイプル2勝②呉JrHC1勝1敗③サッポロ2敗